

各部門第 1 位

一般の部



西部石油
2 時間 20 分 52 秒 09

《コメント》
昨年は総合 2 位だったので、リベンジしたく参加しました。コース、ロケーションも素晴らしいので、来年もぜひ参加したいです。

ファミリーの部



はるはる JAPAN
2 時間 52 分 53 秒 18

《コメント》
子供達が参加したいという一言から参加しました。チームみんなで部門優勝でき、親子にとって良い経験となりました。また、来年も参加したいと思います。

男女混合の部



Step ガッツリ
2 時間 32 分 21 秒 06

《コメント》
障害者陸上競技クラブ Step の選手とボランティアスタッフが楽しく一緒に、また競技としても参加できる数少ない大会なので参加しました。
昨年の部門 2 位のリベンジを達成できて嬉しいです。

職場仲間の部



完走できるかにかや？
2 時間 21 分 47 秒 52

《コメント》
山口県の活性化に繋げるため、僕たちが立ち上がりました。みなさんの激走する姿を見て僕たちも負けられないと思いました。



今年のスローガンは「走れ！繋げ！燦人になれ！」。昨年の大会から繋いだ襷を胸に今年の大会では、「さらに参加者、応援者が楽しめるように！」という思いで数々のグレードアップを図り、11月30日を迎えた。
8時半開場。気温が10℃近くある快晴。昨年とは一部変更した園内特別コースを試走する参加者が徐々に増える。当日の天気予報は夕方から雨の予報。しかし、10時半のスタートを迎えるころには曇り空となり、1時間後には雨が降り出した。次第に雨足が強まり、海からの5mを超える強い風がランナーを苦しめた。悪天候ながら当日スタートに立った239チーム中233チームが4時間以内で完走。2時間20分52秒09のタイムで先陣を切ってゴールしたのは、西部石油（山陽小野田市）だった。昨年は職場仲間の部門で出場し、部門優勝はしたものの総合順位2位。今年は獲りたかったタイトルを手にし、見事にリベンジを果たしたのだ。
ドーム内ステージでは、tysで毎週金曜あさ9時55分から放送の「寄り道カフェ・パブロ」の出演者によるトークショーなど、ステージイベントを楽しめるものとなった。また、出演者を中心にチームパブロとして競技にも参加。タイムは3時間00分36秒31で総合46位だった。この日に向けての練習風景や、大会当日の様子は番組内で放送された。

「雨だったけど、楽しく走れた！」
「航空券は当たらんかったけど、楽しめた！」
「昨年より1分記録が悪かったので、また来年参加します！」
「子供と一緒に走り、なんとかゴールできたよ！」
など、大会に参加した私の知り合いから聞いた言葉。
この言葉から、リレーマラソンに向ける楽しみ方はそれぞれだ。その楽しみ方に私たちが少し手を加えることで、3,000人を超える参加者、応援者が楽しめる大会になったことを実感できた。
「走った！繋いだ！燦人になった！」
大会を振り返り、昨年より飛躍できたことで3年目へ襷を繋げることができたのではなかろうか。

(文=森宗)

一般の部 77チーム (571人)

男女混合の部 73チーム (583人)

職場仲間の部 64チーム (522人)

Table listing 77 teams in the 'General' category with their names and race times.

Table listing 73 teams in the 'Mixed' category with their names and race times.



Table listing 64 teams in the 'Workplace' category with their names and race times.

ファミリーの部 19チーム (129人)

Table listing 19 teams in the 'Family' category with their names and race times.

